

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

JCB、カウリーとの戦略的パートナーシップ契約締結
～トークンエコノミーに関する検討を開始～

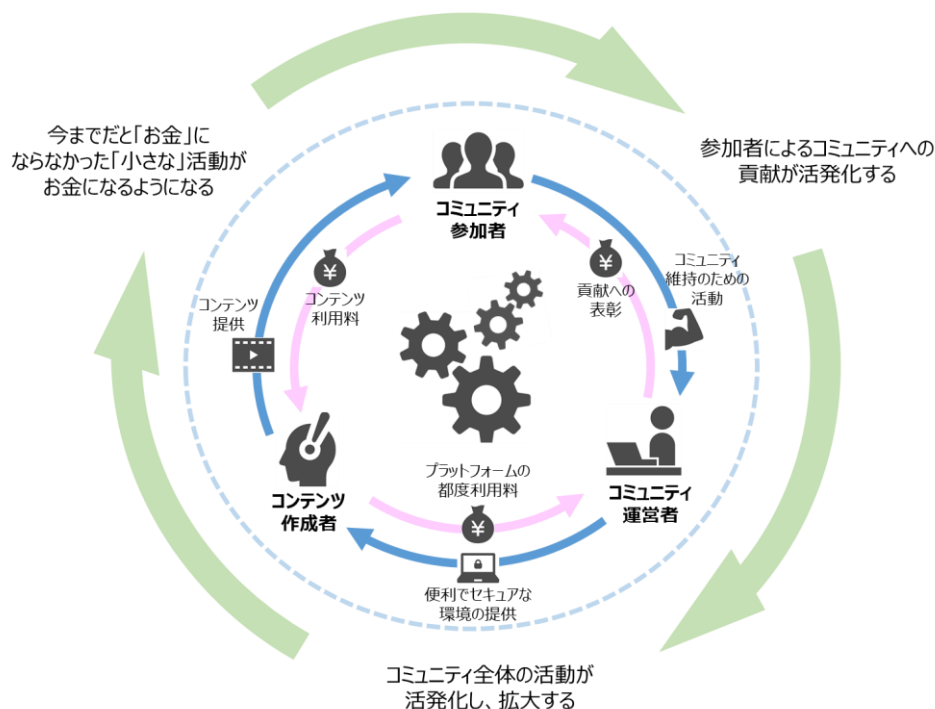
株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長：浜川 一郎 以下 JCB）は、カウリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田尻 拓也 以下 カウリー）と、地域通貨等のトークンエコノミーに関する戦略的パートナーシップ契約を締結しました。

■トークンエコノミーとは

法定通貨の代わりに、資産やサービスなど様々な価値を置き換えた「トークン」を介して作られる経済圏を、「トークンエコノミー」と言います。トークンはブロックチェーン技術により発行され、耐改ざん性が高く管理コストが低いことから、誰でも発行しやすいという特徴があり、加えてキャッシュレスでの少額決済や即時決済の促進にもつながります。

こうしたトークンの利便性の高さに加え、トークンエコノミーでは、その経済圏へ参加する人々がお互いの価値を評価し合い、それに対する対価を循環させる経済圏を確立できるため、地域やコミュニティ単位などの小さな経済圏ができやすくなります。

<「トークンエコノミー」のイメージ>



世界にひとつ。あなたにひとつ。

■ トークンエコノミーの可能性とステーブルコインについて

今後、IoT 決済・シェアリングエコノミーが普及していく中で、地域レベル・コミュニティレベルでのトークンエコノミー活用に関する社会のニーズが高まることが予測されます。例えば、地域トークンとして、市区町村や県レベルでの地域通貨をつくることにより地域の活性化を目指そうというアイデアがあります。また、価格変動の激しい仮想通貨（暗号資産）の代わりに、トークンとなりうるような価格の安定したステーブルコインに注目が高まっています。

JCB は、ブロックチェーン決済システムの開発だけでなく総合的なコンサルティングを行うカウリーと戦略的パートナーシップ契約を締結することにより、トークンエコノミーに関する地域やコミュニティのニーズに応えられるようなステーブルコインの在り方について検討を進めてまいります。将来的には、地域やコミュニティ向けにステーブルコインの企画、設計、運営を行うなど、トークンエコノミー向けのプラットフォームを展開することを目指しています。

【カウリー株式会社】

会社名 : カウリー株式会社

所在地 : 東京都渋谷区代々木 2-15-12 井上ビル 11 号館 201 号

代表者名 : 田尻拓也

事業内容 : ブロックチェーン決済システム開発、コンサルティング等

以上

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ジェーシービー 広報部広報グループ 高宮

MAIL: ayumi.takamiya@jcb.co.jp TEL:03-5778-8353